

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	社会保険労務士法人日本経営労務			
所在地	東京都港区三田 2-14-7 ローレル三田 604			
業種	(L) 学術研究、専門・技術サービス業			
常用労働者数	2 人			
事業内容	社会保険労務士			
ホームページ	https://www.nkr-group.com/			
1 ニーズ調査				
① 実施日	2025 年 10 月 21 日			
② 方法	調査票を都内に勤務する全従業員にメールで送付			
③ 回収率	対象者（都内勤務全従業員）2 名のうち回収数 2 名 回収率 100 %（回収数／対象者）			
④調査結果 概要	（調査により明らかになった課題） ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 現時点で継続介護者はいないが、従業員内に家族介護リスクは存在すると認識する。 ・今後の従業員の介護見込みについて 将来 5 年間の間に「介護する可能性が少しある」と回答した者が 2 名（100%）であり、近い将来介護と両立が発生する可能性が高いと推定される ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 「内容は概ね理解している」1 名（50%）、「制度の存在は知っているが内容はわからない」1 名（50%）であった。 制度理解の深度には個人差があり、今後社内周知の体系化が必要である。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 「少し不安がある」1 名（50%）、「わからない」1 名（50%）であり、漠然とした不透明感が中心である。 自由記載では「姉弟間での分担、将来の予測がつかない」という将来判断不安が見られた。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方は「支援制度を利用しつつ通常勤務に近い働き方で両立が 2 名（100%）と全員一致。 よって当社においては「柔軟勤務制度の拡充」「制度利用時にキャリアが毀損しない運用設計」を重視する必要がある。			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
① 設置日	2025 年 10 月 21 日			
② メンバー	総計 3 名（うち都内勤務の従業員 2 名） （メンバー内訳）代表社員 職員 1、職員 2			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	10 月 21 日	17：00-17：15	活動内容及びスケジュールの確認	3 名
	11 月 10 日	15：00-15：15	調査結果概要説明、取組案の提示	3 名
	11 月 10 日	15：16-15：45	取組案について意見交換、確定	3 名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和 7 年 11 月～ 定期的な個人面談の実施（年 2 回程度）				
令和 7 年 11 月～ 介護と仕事の両立に関する研修の実施（年 2 回程度）				
4 経営者・管理職への体験型研修の実施				
有り・無し（いずれかに○）				